



作文くん SP 使用マニュアル (教師用)

英作文指導の ICT 支援ツール

バージョン:1.0

更新日:2025 年 7 月

大和大学 福嶋研究室

はじめに

「作文くん SP」はドラッグ型の語句整序英作文演習アプリです。本マニュアルでは、このアプリで使用する問題データの作成・管理、および学習成績を管理するためのツール(「教師用ツール」)の使い方を説明しています。

教師用ツールは主に次の3つのパートに分かれています。

①問題作成 ファイル名:「作文くん問題作成」[Spreadsheet]

作文くんで使用の問題データを作成し、必要な情報を問題管理ファイルに書き込んで整理します。

※自動的に処理を行うための Apps Script ファイル(プログラミングコード)を含みますが、Google 公式認証済みです。

②問題管理 ファイル名:「作文くん問題管理」[Spreadsheet]

教師が学習者に作文くんの問題に取り組ませるために必要な設定を行います。

※自動的に処理を行うための Apps Script ファイルは含まれていません。

③成績管理 ファイル名:「作文くん成績管理」[Spreadsheet]

学習者が作文くんに取り組んだ成績を集積して、格納します。答案を一覧にして表示するので、学習者がどの問題でつまづいているのかを全体的に把握することができます。

※成績管理では、教師の Gmail の受診トレイに届いたメールに対して、次の一連の作業を行います。

- (a) 全メールの中から、学習結果メール(件名が「sakubun-kun-」で始まるもの)を検索する
- (b) その内容を取り出して、整理する
- (c) 処理済みの学習結果メールをゴミ箱へ移動させる

アプリがアクセスするデータ(Gmail やスプレッドシート)は、ユーザーご本人の Google アカウント内でのみ処理され、外部には一切送信されませんので、安心してご使用ください。

なお、これらの作業を自動的に処理するためには、Google 公式認証に加えて外部の評価機関の認証も必要となるので現在承認申請準備中です。不明な点があれば、開発者にお問い合わせください。

【TIPS】

「作文くん教師用ツール」[Spreadsheet]は、上記の①②③のツールを一つにまとめたものです。以下の作業を含むため、こちらも現在承認申請準備中となります。あくまでβ版としてご使用ください。

・ 問題作成

- (a) 問題管理ファイルが保存されているフォルダを特定し、そのフォルダに問題データを作成する
- (b) すでに同名の問題データが存在する場合、既存の問題データをゴミ箱に移動して、新しい問題データと置き換える

※「作文くん問題作成」ファイルにこの機能はありません。

・ 成績管理

「作文くん成績管理」ファイルと全く同じ。

1. 作文くんデータを作成する前に・・・

- ① ホームページ(<http://www.sakubun-kun.com>)を開きます。
- ② 以下のデータファイルのコピーを作成して、あなた(以下「教師」という)のパソコンにコピーします。

- (1) 作文くん問題管理 [Spreadsheet]
- (2) 作文くん問題作成 [Spreadsheet]
- (3) 作文くん成績管理 [Spreadsheet]
- (4) 作文くん SP の使い方(教師用) [PDF]・・・本マニュアル

※これらのファイルを開くことはできますが、編集することはできません。編集するためにはコピーを作成して、教師のパソコンにコピーすることが必要です。

※これらのファイルは全て同じフォルダに保存してください。

【ファイルのコピーの仕方】

- ① ホームページでコピーしたいファイルを選んで開きます。
 - ② メニューバーの「ファイル」にある「コピーを作成」を選びます。
- ※保存先の初期値は「共有データ」になっているので、「マイドライブ」に変更してください。

The image shows two screenshots from a web application. The left screenshot is a 'Document Copy' dialog box. It has a title 'ドキュメントをコピー' and a text input field for the name, currently containing '作文くん問題作成 のコピー'. Below this are two sections for 'Attached Apps Script Files', each with a file named '作文くん問題作成' and a warning icon. At the bottom, under the 'Folder' section, the '共有データ' (Shared Data) folder is selected. The right screenshot shows a file selection interface with a sidebar containing 'マイドライブ' (My Drive), '共有ドライブ' (Shared Drive), 'パソコン' (PC), and '共有アイテム' (Shared Items). The 'すべての場所' (All locations) tab is active. A '選択' (Select) button is visible on the right. Red arrows and boxes highlight the name input field and the '共有データ' folder in the left screenshot, and the 'すべての場所' tab and '選択' button in the right screenshot.

ドキュメントをコピー

名前*

作文くん問題作成 のコピー

添付されている Apps Script ファイル

作文くん問題作成

Apps Script ファイルと機能もコピーされますので、添付のスクリプトをご確認ください

添付されている Apps Script ファイル

作文くん問題作成

Apps Script ファイルと機能もコピーされますので、添付のスクリプトをご確認ください

フォルダ

共有データ

共有フォルダ内にコピーが作成されます

キャンセル コピーを作成

「作文くん問題作成」に名前を変更する。

候補 スター付き すべての場所

マイドライブ 共有ドライブ パソコン 共有アイテム

選択

キャンセル 選択

2. 作文くんデータの作成・管理手順

問題データを作成する
「3 問題データ作成」



問題データを管理する
「4 問題管理」



作文くんで学習



成績データを管理する
「5 成績管理」

①「作文くん問題作成」[スプレッドシート]を使って、問題データを作成します。

※Google ドキュメントや Microsoft Word で作成してもよい。

②「作文くん問題管理」[スプレッドシート]を使って、問題データを管理します。

③「作文くん成績管理」[スプレッドシート]を使って、成績データを管理します。

3. 問題データ作成

以下のサンプル問題を使って、作文くん用問題データの作成手順について説明します。

【サンプル問題】

問題名: 例題

1. {I gave my father a sweater} for his birthday.

私は誕生日に父にセーターをあげました。

sweater「セーター」

give X + Y: X(人)にY(物)を与える give - gave - given

2. {I often played soccer with my^friends} when I was a boy.

少年の頃、友達とよくサッカーをしました。

play soccer「サッカーをする」

when I was a boy があるので、過去形の played を使います。

play

3. {There^is no^room for a new desk} in our office.

{S+V(ありません)X(余地が)←(新しい机を置くための)}M(私たちの会社には)。

there is no ____ for A: A の余地がない

rooms

3.1 問題データを作成する

- ・Google ドキュメントや Microsoft Word を使って、問題データを作成します。
- ・1問につき、必ず5行で作成してください。

※行がずれると、うまく問題を作成できません。

【問題のフォーマット】

2. {I often played soccer with my^friends} when I was a boy.

少年の頃、友達とよくサッカーをしました。

play soccer 「サッカーをする」

when I was a boy があるので、過去形の played を使います。

play

1行目:問題番号(必須;半角)と英文(必須;半角)

※問題番号の最後に必ず「.」(ピリオド)をつけてください。

※問題文:並べ替える部分を{ }(中カッコ)でくくってください。

2行目:日本文(省略可)

3行目:ヒント1(省略可) ※例題では、語句が入っています。

4行目:ヒント2(省略可) ※例題では、文法事項の説明が入っています。

5行目:余分な選択肢(省略可;半角)

※2語になってもかまいません。なお、「^」(カレット)は不要です。

※余分な選択肢は1つのみです。

【TIPS】

- ・ { }をつけない場合、全文を並べ替えます。
(例) I gave my father a sweater for his birthday.
➤ { a / gave / birthday / father / his / I / for my / sweater }.
- ・ 2語以上で1つの選択肢としたい場合、スペースの代わりに「^」(カレット)を使います。
(例) my friends → my^friends
- ・ 日本語は、次のように英語の文構造を意識したようなものでもかまいません。
➤ { S(私は) V+X(サッカーをした) M(友達と) } 少年の頃。
- ・ ヒント1は語句に関するもの、ヒント2は文法事項に関するもの、など教師が自由に決めてください。
- ・ ヒントを省略する場合は、何も入れずに空白にしておいてください。☞サンプル問題 3

3.2 作文くん用問題を作成する

「作文くん問題作成」[スプレッドシート]を開きます。

3.2.1 問題データを Data シートに貼り付けて編集する

【入力フォーマット】※このフォーマットに沿っていないデータでは、問題を作成することができません。

1行目：番号+英文
2行目：日本語
3行目：ヒント1 ※省略可
4行目：ヒント2 ※省略可
5行目：指定語 ※省略可

※B8セルをクリックして、Wordで作成したデータを値のみ貼り付けます。

※B8セルをクリックして、問題データを値のみ貼り付けてください(「Ctrl+Shift+V」キーを同時に押す)。

※前のデータを全て消去したい場合は、最初に「①初期化」ボタンを押下してください。

② 「②転送」ボタンを押下します。

→Data シートのデータが Mondai シートに転送されます。

【TIPS】

- ・ 5行ずつ色分けしています。各設問が5行ずつのセットになっているかを確認してください。
 - 5行ずつになっていなければ、「3.1 問題データを作成する」に戻ってやり直してください。

3.2.2 問題を作成する

① C 列～G 列について必要な部分があれば、直接修正してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	③編集	選択肢に数字をつけますか？	保存する問題ファイル名：				④保存	←問題作成完了後、1回のみ押下してください	
2		1_選択肢に数字をつけない	問題管理ファイルURL：						
3		番号	日本語	英文（模範解答に近いもの）	ヒント1 ※省略可	ヒント2 ※省略可	指定語	問題タイプ	ステータス
4		1	私は誕生日に父にセーターをあげました。	{ I gave my father a sweater } for his birthday.	sweater 「セーター」	give X + Y : X (人) に Y (物) を与える give - gave - given		1_通常整序問題	
5		2	少年の頃、友達とよくサッカーをしました。	{ I often played soccer with my friends } when I was a boy.	play soccer 「サッカーをする」	when I was a boyがあるので、過去形のplayedを使います。	play	4_余剰語削除整序問題	
6									
7									

② H 列(問題タイプ)を選択します。

③ 「③編集」ボタンを押下します。

→D 列(英文)を変更すると、J 列(問題)・K 列(選択肢)・L 列(ヒント)・M 列(解答)も修正されます。

※I 列(ステータス)に「完了」が表示されたら処理の終了です。

【TIPS】

C 列(日本語)：入力ミスはありませんか。

D 列(英文)：{ } が正しく設定されていますか。／アポストロフィーが半角で表示されていますか。

(例) I don't like math. → I don't like math.

E 列(ヒント1)：入力ミスはありませんか。

F 列(ヒント2)：入力ミスはありませんか。

G 列(指定語)：余分な選択肢を設定したい場合は、入力してください。不要なら消去(Delete)します。

H 列(問題タイプ)：作文くん SP で設定できる問題タイプは下記の2タイプのみです。

→1_通常整序問題／4_余剰語削除整序問題

I 列(ステータス)：問題作成が完了すると、「完了」が自動的に入力されます。※セルには「1」が入っています。

3.2.2 問題を修正する

① 入力されている問題に間違いがないか確認します。

② 必要な部分を直接修正してください。

<D 列(英文)・G 列(指定語)・H 列(問題タイプ)を修正した場合は③④>

③ 修正した問題の I 列(ステータス)の「完了」を消去(Delete)します。

④ 「③編集」ボタンを再度押下します。

→D 列(英文)を変更すると、J 列(問題)・K 列(選択肢)・L 列(ヒント)・M 列(解答)も修正されます。

※I 列(ステータス)に「完了」が表示されたら処理の終了です。

G

H

I

J

K

L

M

④保存

←問題作成完了後、1回のみ押下してください

フォルダに作成してください

指定語	問題タイプ	ステータス	問題	選択肢	ヒント	解答
	1_通常整序問題	完了	{ gave / my / a / sweater / I / father } for his birthday.	gave / my / a / sweater / I / father	I gave my father a sweater	I gave my father a sweater
play	4_余剰語削除整序問題	完了	{ play / I / often / played / my friends / soccer / with } when I was a boy. (余計な選択肢が1つあるので除くこと)	play / I / often / played / my friends / soccer / with	I often played soccer with my friends	I often played soccer with my friends

ステータスが「完了」になっている場合、「③編集」ボタンを再度押下しても、その問題に関しては再作成を行いません。

【TIPS】

I 列(ステータス): 修正が必要な問題のみ消去(Delete)します。※セルには「1」が入っています。

J 列(問題): 作文くんの問題画面で表示する問題文です。最初の文字が大文字になっている場合、必要に応じて小文字に修正してください。

K 列(選択肢): 作文くんの問題画面の選択肢ブロックに入る選択肢です。最初の文字が大文字になっている場合、必要に応じて小文字に修正してください。

L 列(ヒント): 作文くんのヒントエリアで使用する選択肢です。間違いがあれば、D 列(英文)が間違っています。

M 列(解答): 作文くんのヒントエリアで使用する合格答案です。間違いがあれば、D 列(英文)が間違っています。

3.2.3 問題を保存する

① 保存する問題ファイル名と問題管理ファイルURLをそれぞれ入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	③編集	選択肢に数字をつけますか？	保存する問題ファイル名: 例題				④保存	問題作成完了後、1回のみ押下してください	
2		1 選択肢に数字をつけない	問題管理ファイルURL: https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Z8dMcwvse1F-cv2uwrTt-45K104wF3F-C8c8A4bed7?usp=drive_link						
3		番号	日本語	英文 (模範解答に近いもの)	ヒント1 ※省略可	ヒント2 ※省略可	指定語	問題タイプ	ステータス
4		1 私は誕生日に父にセーターをあげました。	{ I gave my father a sweater } for his birthday.	sweater 「セーター」	give X + Y / X (人) に Y (物) を与える give - gave given			1_通常整序問題	完了 { gave /
5		2 少年の頃、友達とよくサッカーをしました。	{ I often played soccer with my friends } when I was a boy.	play soccer 「サッカーをする」	when I was a boyがあるの状、過去形のplayedを	play		4_余剰語削除整序問題	完了 { play / r was a bo
6									
7									

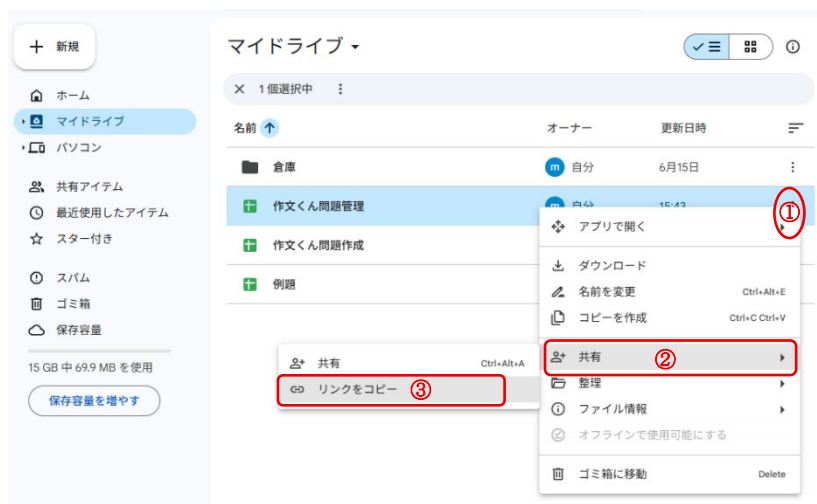
② 「④保存」ボタンを押下します。

【TIPS】

- ・「保存するファイル名」: 作文くんに表示する問題名と一致させてください。
- ・「問題管理ファイルURL」: マイドライブにある問題管理ファイルの URL を入力してください。
- ・作成した問題はマイドライブに保存されます。「保存」ボタンを2回続けてクリックすると、同じ名前の問題ファイルが作成されます。

※「作文くん教師用ツール」[Spreadsheet]では、問題ファイルは「作文くん問題管理」ファイルと同じフォルダに作成されます。また、すでに同名の問題ファイルが存在する場合、既存の問題ファイルをゴミ箱に移動して、新しい問題ファイルと置き換えられます。

《URLの取得方法》



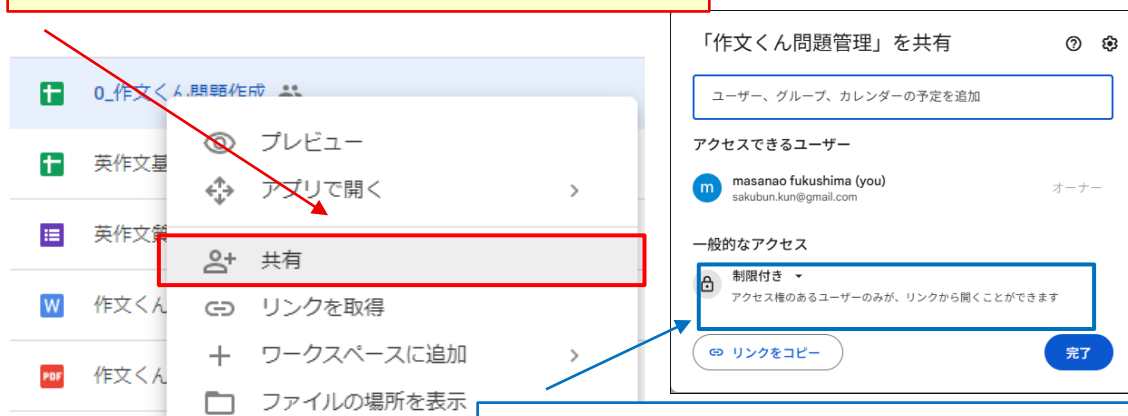
問題管理ファイルを左の図の①→②→③の順にクリックすると URL を取得することができます。

※: をクリックする代わりに、ファイル名を右クリックしてもかまいません。

3.3 共有設定を変更する

先ほど保存した問題ファイルと問題管理ファイルは、作文くん使用時に学習者がプログラム上で参照します。初期設定では、教師は使用できますが、第三者(学習者)にはアクセス権がないため、そのファイルを使用することができず、作文くんではエラー(「Exception: リクエストされたドキュメントにアクセスする権限がありません」)が出ます。必ず共有設定を行ってください。

① ファイル名を右クリックし、「共有」を選んでください。

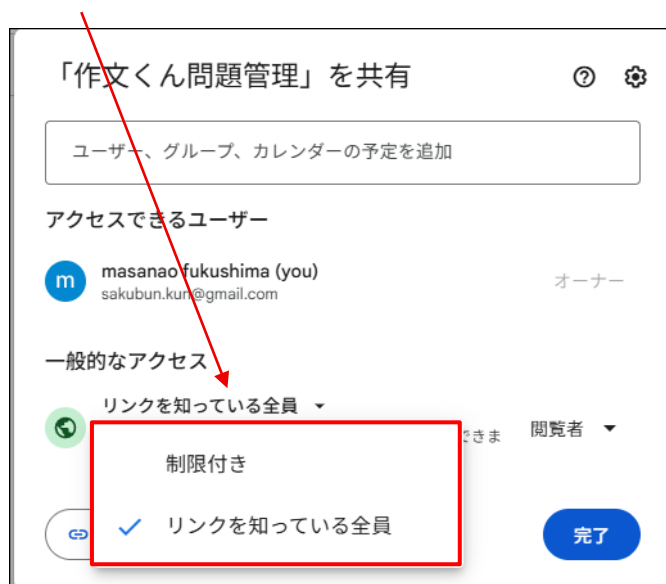


初期設定では、アクセス権が「制限付き」になっています。

② ▼をクリックして、「制限付き」を変更してください。

Google Workplace for Education を利用している方: **組織名**

それ以外の方: **リンクを知っている全員**



【アクセス権を変更するファイル】

(1) 作成した問題〔スプレッドシート〕

※例では「例題」

(2) 作文くん問題管理〔スプレッドシート〕

4. 問題管理

- ・「作文くん問題管理」[スプレッドシート]にデータを入力します。

4.1 ファイル構成

(1) List シート

- ・問題データを管理します。
 - ・50 題まで登録することができます。それ以上の場合は、問題管理ファイルを分けてください。
- ・クラスデータを管理します。
- ・担当者のメールアドレスを管理します。

(2) Users シート

- ・学習者名簿です。
- ・500 人まで登録することができます。
- ・初回やクラス変更時には設定が必要です。

4.2 List シートへに入力する

List シートの各セクションにデータを入力します。

4.2.1 【問題管理】にデータを入力する

F		G		H	I	J	K
【問題管理】							管理コード：
							1Z8MMeypvaeLPA-cv2ulgnjTr-ABCDI4wFkIFGIhcByM
No	問題名	説明	運用コード	問題数	URL		
1	CONTINUE	前回の続きから再開	1		1Z8MMeypvaeLPA-cv2ulgnjTr-ABCDI4wFkIFGIhcByM		
2	例題		1	2	https://docs.google.com/spreadsheets/d/1ZcdGBu50vvBwcmS_cs3heKniYA9ABCDva1SNwjFo9c/edit		
3	問題 1	Unit 1	1	8	https://docs.google.com/spreadsheets/d/1UPok10-hfs1x1op0YhABCDISL4Rzf6Vj3-KD589ZpMw/edit		
4	問題 2	Unit 2	2	8	https://docs.google.com/spreadsheets/d/1mqoEX6bwqYrNEFGHMzS9Z7Mytff_Kb4XK-BICCIvS/Q/edit		
5	問題 3	Unit 3	3	8	https://docs.google.com/spreadsheets/d/1669AR99u_sGw-xJU6pd3gOPQRaU6xEQofCCcwrM4k/edit		

作文くん問題作成で「④保存」ボタンを押下すると、自動的に問題管理に必要なデータが入力されますので、通常は何も入力する必要はありません。

【TIPS】

- ・「管理コード」は作文くんを初めて使用する際、管理画面で入力する必要があります。
 - 学習者にはメール等で予め伝えておき、コピー(「Ctrl+C」キーを同時に押す)&ペースト(「Ctrl+V」キーを同時に押す)にて入力させるのがよいでしょう。
- ・同じ問題が2つ以上ある場合は、消去 (Delete) してください。
 - 行削除は行わないでください。
- ・H 列(説明)は省略可です。
- ・I 列(運用コード)は通常「1」が入力されていますが、値を変更することで、その値以下の問題しか選択できないようにすることができます。詳しくは次ページを参照してください。

＜使い方の例＞

 - ①クラスごとに進度が違うので、進度に合わせて問題に取り組ませたい。
 - ②問題の運用コードの数値を上げる(1→51)ことで、提出期限を過ぎたら利用できないようにする。
- ・問題数が 50 を超える場合は、別の問題管理ファイルを作成してください。
- ・B55 セルのデータを変更しないでください。

4.2.2 【クラス管理】にデータを入力する

A	B	C	D	E	F	
【クラス管理】				【問題管理】		
状態:	1=通常モード (○ヒント、×成績送信) 2=テストモード (×ヒント、○成績送信) 3=授業モード (○ヒント、○成績送信)					
運用コード:	運用コードの数値以下の問題しか選択できないように設定します。					
	クラス	状態	運用コード		No	
	1組	3	1		1	CONTI
	2組	1	2		2	例題
	3組	2	3			
	4組	2	1			

C 列(状態):

- ・B2 セルの凡例に従って「1」～「3」を半角で入力します。
 - ・ヒント: 作文くんの問題画面上部の「ヒント」をクリックする際、ヒント表示を不可にできます。
 - ・成績送信: 作文くんの成績画面で、メールでの成績送信を不可にできます。
- ・管理者は「3」に設定されていますが、変更しないでください。

D 列(運用コード):

- ・【問題管理】の運用コードを入力します。
 - ・【問題管理】の運用コードに従って、作文くんで演習できる問題を制御することができます。
 - ・通常は全て「1」を入力してください。
- ・管理者(21組)の運用コードは「99」に設定されていますが、変更しないでください。

【TIPS】

(例)【クラス管理】の設定が図の通り 【問題管理】の運用コード: 問題1=1、問題2=2、問題3=3

上記の場合、各クラスの利用状況は次の通りとなります。

- 1組: 授業モード(ヒント表示可・成績送信可)、問題1のみ利用可
- 2組: 通常モード(ヒント表示可・成績送信不可)、問題2・問題1を利用可
- 3組: テストモード(ヒント表示不可・成績送信可)、問題3・問題2・問題1を利用可
- 4組: テストモード(ヒント表示不可・成績送信可)、問題1のみ利用可

4.2.3 【担当者メールアドレス】にデータを入力する

	20組		
	管理者	3	99
【担当者メールアドレス】			
No.	担当者	メールアドレス	
1	福島	sakubun.kun@gmail.com	
2			
3			

- ・担当者の名前とメールアドレスを入力します。
※作文くん、成績送信先の担当者名としてそのまま表示されます。
- ・メールアドレスは、Gmail で利用できるものをご使用ください。
※他のメールアドレスの場合、成績管理ができないことがあります。

4.2 Users シートへに入力する

A	B	C
ID	ID + 学習者氏名	クラス
12345	作文くんUSER	21
1101	1101 青山 陽菜	1
1102	1102 竹内 丈流	1
1201	1201 大島 勇太	2
1202	1202 野口 里咲	2
1301	1301 小杉 麻衣	3
1302	1302 松川 雄樹	3
1401	1401 坂口 優真	4
1402	1402 若林 麻衣	4

A 列(ID): 半角数字

- ・4桁以上であれば、何桁の数字でもかまいません。

(例) 1年1組1番→1101 2年2組1番→2201

- ・2行目に入っている「12345」は教師が作文くんの動作を確認するためのものです。教師が自由に設定することができます。

B 列(ID + 学習者氏名)

- ・作文くんに表示される ID と名前を入力します。
- ・外字は「・」で表示されることがあります。その場合は標準字体に直してください。
- ・2行目に入っている「作文くん USER」は教師が作文くんの動作を確認するためのものです。教師が自由に設定することができます。

C 列(クラス): 半角数字

- ・1から20の半角数字で入力してください。
- ・2行目に入っている「21」は教師が作文くんの動作を確認するためのものです。数字を変更しないでください。

【TIPS】

- ・学習者氏名は名前だけでもかまいませんが、ID とセットにしておくことで、学習成績を自動で管理できるようになります。

(例) 青山 陽菜 → 1101 青山 陽菜

- ・学習者数が 500 人を超える場合は、別の問題管理ファイルを作成してください。

5. 成績管理

番号|答案文|点|模範解答/問題1|She has a wide knowledge of linguistics|4|Si
wide knowledge of linguistics./問題2|He has a dream of becoming a
painter|4|He has a dream of becoming a painter./問題3|I have a pain in
the back|4|I have a pain in the back./問題4|He has a more children|2|He
has a large family./問題5|The child has a fever|4|The child has a
fever./問題6|She has a unique personality|4|She has a unique
personality./問題7|This garden has no trees|4|This garden has no
trees./問題8|I have a appetite today|2|I have a good appetite
today./問題9|Do you have any food allergy|3|Do you have any food
allergies?/問題10|She has a education|2|She has a good
education./問題11|There were some students singing voice in the music
room|2|There were some students singing loudly in the music
room./問題12|How many stop are there from here to San Francisco|3|How
many stops are there from here to San Francisco?/問題13|There is nothing
for you to apologize for|4|There is nothing for you to apologize

作文くんの成績は、Gmail を使って受信します。Gmail
の段階では、右のように、一瞬見ただけではよく分からない
状態で送られてきます。これを展開して、教師が扱いやす
いようにするためのファイルが「作文くん成績管理」[スプレ
ッドシート]です。

- ・ファイル名を変更することもできます。
(例) 作文くん成績処理_Fukushima
- ・年度更新時は、このファイルのコピーを作成してご使用ください。

5.1 ファイル構成

(1) List シート

- ・問題管理ファイルの List シートにある【問題管理】セクション(6 行目以降)をそのまま貼り付けてください。

(2) Users シート

- ・問題管理ファイルの Users シートをそのまま貼り付けてください。

(3) 成績シート

- ・全学習者の成績を一元管理します。

(4) Item シート

- ・全学習者の成績と答案の一覧表を表示します。

(5) TEMP シート(非表示)

- ・直前の Data シートを退避させるために使用します。

(6) 処理シート(非表示)

- ・成績データ処理のために使用します。

5.2 初期設定

成績処理を行う前に、問題管理ファイルの Users シートのデータを成績処理ファイルの Users シートにその
まま貼り付けてください。

※Users シートにデータを未入力の状態では、成績処理を行いません。

5.3 各シートの使い方

まずは、List シートにある成績処理から始めてください。その後は、目的に合わせてお使いください。

5.3.1 List シート

③ 「成績処理」ボタンを押下します。

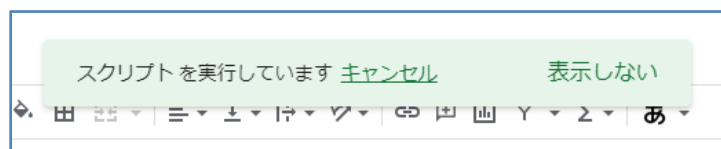
② 処理したい問題番号を入力します。

① 問題管理ファイルにあるものをそのまま貼り付けてください。

No	問題	運用コード	問題数
1	CONTINUE	1	
2	例題	1	2
3	Sakubun Unit 1	1	8
4	Sakubun Unit 2	2	8
5	Sakubun Unit 3	3	8

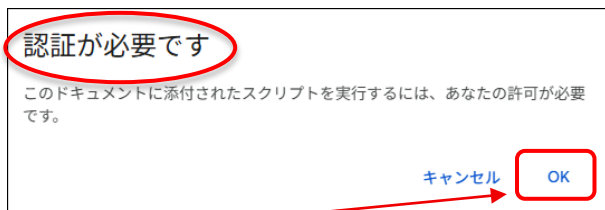
【TIPS】

- 一度に処理できる成績データの上限は 60 です。それを超える数の成績データを処理したい場合は、数回に分けて「成績処理」ボタンを押下してください。
- 連続して「成績処理」ボタンを押下しないでください。**
- 成績処理中は、次のようなメッセージが出ています。このとき、連続して「成績処理」ボタンを押下すると、2つの作業を同時に行い、成績処理がうまくいかないだけでなく、成績データが失われることもあります。



- 初回使用時、認証作業が必要となります(※18 ページ)。
 - アプリがアクセスするデータ(Gmail やスプレッドシート)は、ユーザーご本人の Google アカウント内でのみ処理され、外部には一切送信されませんので、安心してご利用ください。ご不明点があれば、開発者までお問い合わせください。

【認証作業】 ※初回使用時のみ



① [続行]をクリックします



② 管理者の Google アカウントを選択します。



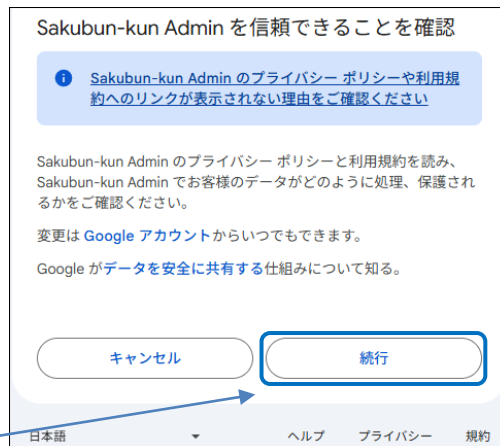
③ 詳細を選択します



④ 「安全でないページに移動」を選択します



⑤ 下までスライドさせます



⑥ [許可]をクリックします

※[redacted] には、教師の Google アカウント(メールアドレス)が表示されています。

※お使いの PC 環境によっては、③と④の画面が現れないことがあります。

5.3.2 成績シート

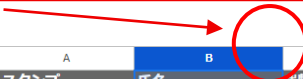
	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9		クラス	ID+学習者氏名	フリガナ		問題 1	
10		1	1101 青山 陽菜	アブアマ ヒナ		85	
11		1	1102 竹内 丈流	タケウチ タケル		100	
12		2	1201 大島 勇太	オオシマ ユウタ		75	
13		2	1202 野口 里咲	ノグチ ミサキ		57	
14		3	1301 小杉 麻衣	コスギ マイ		71	
15		3	1302 松川 雄樹	マツカワ ユウキ		71	
16		4	1401 坂口 優真	サカグチ ユウマ		75	
17		4	1402 若林 麻衣	ワカバヤシ マイ		71	
18							

- ・フリガナは、必要に応じて教師が入力してください。省略可。
- ・1行目から8行目のスペースは、教師が自由に使用することができます。
※行そのものを削除しないでください。

5.3.3 Item シート

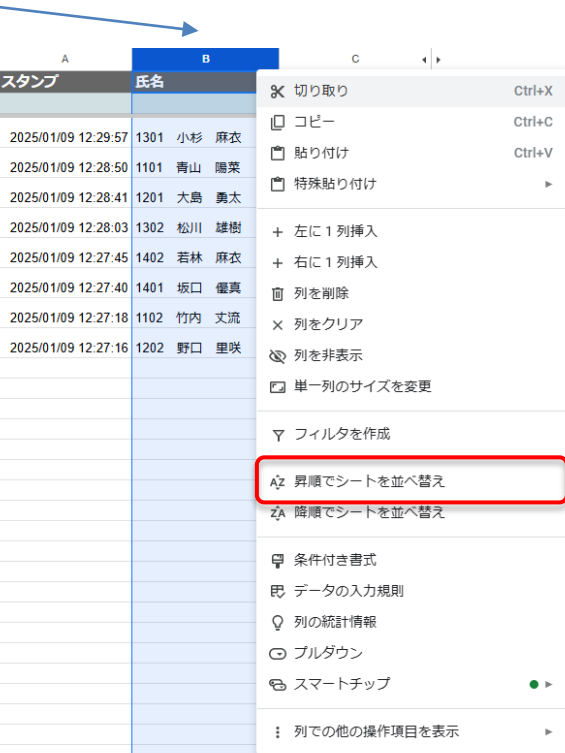
成績処理が終わると、学習者の成績がこのシートに展開され、見やすい形で表示されます。

① B の文字をクリックすると、そのすぐ右に▽が現れます。



	A	B	C	E	F	G
1	スタンプ	氏名	出典	問題 1	問題 2	問題 3
2			3.9	3.7	3.1	
3	2025/01/09 12:29:57	1301 小杉 麻衣	問題1_Unit1 7 問中 71 点	4点 many foreign programs on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	3点 reporters do not tell us sometimes
4	2025/01/09 12:28:50	1101 青山 陽菜	問題1_Unit1 7 問中 85 点	4点 many foreign programs on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	2点 Reporters do sometimes tell us
5	2025/01/09 12:28:41	1201 大島 勇太	問題1_Unit1 7 問中 75 点	2点 TV many foreign programs on nowadays	3点 was interesting article about an travel	3点 sometimes reporters do not tell us
6	2025/01/09 12:28:03	1302 松川 雄樹	問題1_Unit1 7 問中 71 点	2点 many foreign programs on tv	0点 was interested travel about an article	4点 reporters sometimes do not tell us
7	2025/01/09 12:27:45	1402 若林 麻衣	問題1_Unit1 7 問中 71 点	4点 many foreign programs on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	3点 reporters do not tell us
8	2025/01/09 12:27:40	1401 坂口 優真	問題1_Unit1 7 問中 75 点	4点 many foreign programs on tv nowadays	1点 was interesting an travel article	3点 reporters do not tell us sometimes
9	2025/01/09 12:27:18	1102 竹内 丈流	問題1_Unit1 7 問中 100 点	4点 many foreign programs on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	4点 Reporters sometimes do not tell us
10	2025/01/09 12:27:16	1202 野口 里咲	問題1_Unit1 7 問中 57 点	1点 many tv foreign programs on nowadays	1点 was interested about an travel article	3点 reporters do not tell us sometimes
11						

② ▽をクリックして、「昇順でシートを並べ替え」を選ぶと、名列順に並べ替えることができます。



	A	B	C	E	F	G
1	スタンプ	氏名			問題 2	問題 3
2				3.7	3.1	
3	2025/01/09 12:29:57	1301 小杉 麻衣		ams on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	3点 reporters do not tell us sometimes
4	2025/01/09 12:28:50	1101 青山 陽菜		ams on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	2点 Reporters do sometimes tell us
5	2025/01/09 12:28:41	1201 大島 勇太		ogurams on nowadays	3点 was interesting article about an travel	3点 sometimes reporters do not tell us
6	2025/01/09 12:28:03	1302 松川 雄樹		ams on tv	0点 was interested travel about an article	4点 reporters sometimes do not tell us
7	2025/01/09 12:27:45	1402 若林 麻衣		ams on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	3点 reporters do not tell us
8	2025/01/09 12:27:40	1401 坂口 優真		ams on tv nowadays	1点 was interesting an travel article	3点 reporters do not tell us sometimes
9	2025/01/09 12:27:18	1102 竹内 丈流		ams on TV nowadays	4点 was an interesting article about travel	4点 Reporters sometimes do not tell us
10	2025/01/09 12:27:16	1202 野口 里咲		grams on nowadays	1点 was interested about an travel article	3点 reporters do not tell us sometimes
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

問題ごとの平均点です。得点が低い問題をピックアップするのに役立ちます。

【TIPS】

- ・書式(列幅や行の高さ、フォント、色、配置など)は自由に変えることができます。
- ・得点が低い問題をピックアップして、高得点順に並べ替えることで、誤答傾向分析がしやすくなります。

6. FQA

Q1. 「フォーム再送信の確認」が表示されました。

A. 通信エラーが起きた場合に表示されます。次の①②の順に試してください。それでも復旧しない場合、アプリをいったん終了し、問題選択画面で「CONTINUE」を選んで再開してください。

①「ページの再読み込み[更新]」を実行してください。

〈スマートフォンの場合〉

・再読み込みを行いたいページで、指で下へスライドします。

・再読み込み  をクリックします。

〈パソコンの場合〉


・再読み込み  をクリックします。

②「ページを戻る」を実行してください。

〈スマートフォンの場合〉

・画面の右端、または左端から中央に向かってスワイプします。

〈パソコンの場合〉

・戻る  をクリックします。

Q2. 途中で画面がフリーズして動かなくなりました。

A. 通信エラーが起きています。上記の①②の順に試してください。それでも復旧しない場合、アプリをいったん終了し、問題選択画面で「CONTINUE」を選んで再開してください。

Q3. 「Exception: リクエストされたドキュメントにアクセスする権限がありません」というエラーが出ました。

A. 問題データの共有設定ができていません。「3.3 共有設定を変更する」の項(p.11)を参照して、共有設定を変更してください。

※共有設定を変更できるのは、問題データを作成した教師だけです。